

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ことばの森キッズデイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2026年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ネイティブティーチャーによるレッスンや、日常会話に英語や英語学習を取り入れていること。	掲示物等にも、英語カードを用いて資格情報からも英語の文字に慣れるようにしている。また意味もわかるように日本語表記もするようにしている。 朝の会や帰りの会などにも英語のフラッシュカードを行う等している。	クッキング等のレクリエーションの時も、英単語で材料を紹介する等して、身近なものから英語に変換できるようにしている。
2	レッスンがあることで、「集団生活への参加」が楽しく学べる。	歌やゲーム型のEnglishレッスンも行っている。 シール獲得制度もあり、児童のやる気や積極性がかきたえられるように支援している。	Writingに特化したレッスン日も設けている。
3	ワンフロアな為、スペースは限られているが、職員の見守りの目が行き届きやすく、安全に過ごすことができる。	マットの箇所を増やして寝ころんだり座って遊べるスペースも増やした。家具の角にはすべてクッション材を接着し怪我のリスク軽減。また家具の配置を工夫し、死角ができないようにしている。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内で走り回って遊んだ場合、安全なスペースとは言えない。	レッスンを行う為の、中央に大きいテーブルが必要なこともありスペースを取っている。	人数が少ない時は小走り程度の遊びは可能だが、基本は座って遊んだり走らなくても遊べる遊びや玩具を増やし、提供していく。
2	英語に興味が無い(やりたくない)児童にとっては、レッスンの時間は苦痛になる。	児童の英語への興味があるなしに関わらず、保護者様の意向で通所(契約)を決めてしまっていたことが考えられる。	入所前に、一度レッスンの時間に見学(参加)にきて頂き、児童に英語への興味があるかどうかを保護者様と一緒に確認して決めて頂くようにする。
3			